

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和6年7月4日(木)
第10号

◆校外での実習で頑張った生徒たち◆

福祉・医療

福祉という介護を連想すると思いますが、仕事内容としては、お茶や食事の準備、リネン交換、居室清掃と多岐にわたっています。それ以外に施設利用者様とのコミュニケーションをとることも大切な仕事となります。右の写真は、利用者様の個別の活動を支援している様子です。優しく声をかけをして活動がスムーズに進むよう心配りをしていました。利用者様に寄り添いながら、生活に必要な支援を提供するという大切な仕事に取り組んでいました。



食品・調理補助



食品の仕事として、弁当などに使用する野菜の下処理や弁当などの盛り付け、調理に使用した調理器具や食器の洗浄等の作業があります。食品作業をする上で大切なことは、お客様に食品を提供していくので衛生面が大切です。左の写真は、クッキーを袋詰めしているところです。決められた枚数のクッキーが袋に入るように、クッキーの大きさや表裏を確認しながら、箸を使って一枚一枚丁寧にに入れていました。

製造

製造の仕事で大切なことは、作業手順を守り、品物が基準通りにできているか検査をし、出荷することです。企業によっては、危険な機械を取り扱っている企業もありますので、注意が必要となることもあります。右の写真は、車の部品の梱包をしているところです。部品に傷をつけることができないので、丁寧に仕事をしていましたが、丁寧すぎて時間がかかりすぎると出荷に間に合わないこともあるので、時間を意識し緊張感を持ちながら仕事をしていました。



事務



事務の仕事は、パソコンを使い文字の入力が主な仕事となっており、ワードやエクセル検定3級、漢字検定3級程度の力が求められます。また、電話や窓口での対応も求められており、コミュニケーション能力をしっかりと身につけることも大切です。前期実習では、事務系での実習はありませんでした。左の写真は、昨年度の実習の様子です。

◆実習を振り返って(事後学習)◆

6月17日(月)から早速、事後学習を始めました。この事後学習は、2週間実施した『産業現場等における実習』を振り返り、頑張ったことや見つかった課題等を整理し、今後の学校生活や家庭生活で生かそうとするものです。

進路指導担当が実習のお礼で色々な実習先に伺ったときに、お聞きした大切な内容を簡単に

- ①体調管理
- ②時間を守る
- ③挨拶・連絡・相談
- ④やる気を持って行動
- ⑤家庭生活でできることを増やす

に5つにまとめました。今後、学校生活や家庭生活をおくるなかで、生徒のみなさんが頑張った経験は、働く力や

生きる力に繋がります。5つの大切なことを意識しながら毎日の生活を頑張りましょう。